

横浜市立大学学術情報センター
貴重書月替わり展覧会【オンライン】
バックナンバー

第131回（2022年8月）



『横濱文庫』（全3編3冊）

橋本玉蘭齋（五雲亭貞秀） 編集／画
文久2（1862）年刊、縦 24.3cm×横 17.5cm

橋本玉蘭齋（画号。橋本貞秀、五雲亭貞秀とも）によって、江戸時代末期に編集された横浜のガイドブック。開港当時の横浜の町の様子や、来日した外国人の生活の様子について、挿絵を用いながら紹介している。

外題は『横濱開港見聞誌』で、『横濱文庫』は内題。上・中・下の3編3冊から成り、後に後編3冊が増版されている。

原典及び作品紹介リーフレットは、学術情報センターにて
公開、配布しています。